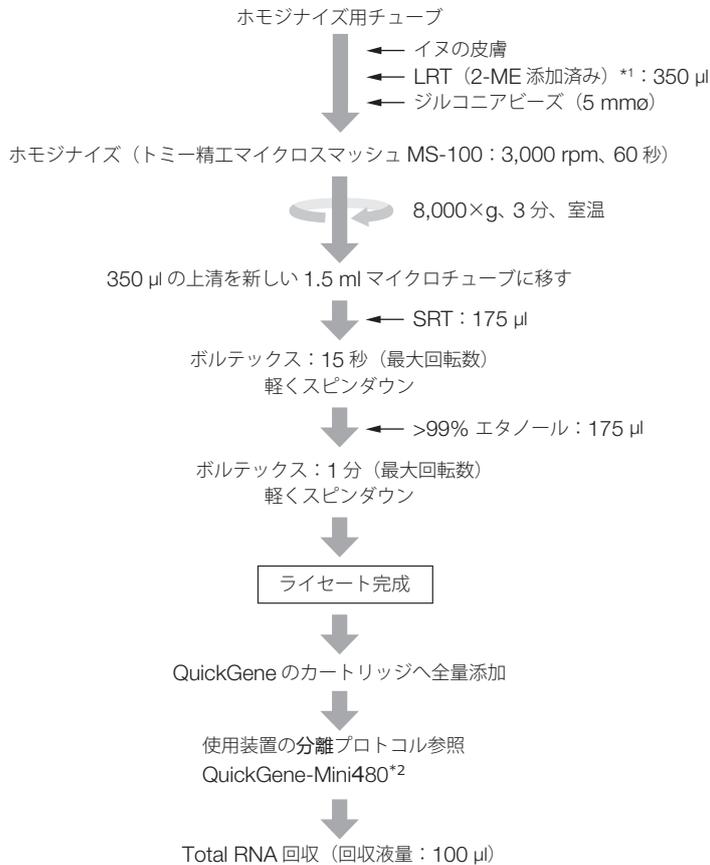


イヌの皮膚からの total RNA分離

| プロトコル



*1 1 ml の LRT 当たり 10 μ l の 2-ME を添加してください。

*2 本事例は旧機種で取得したデータも含まれます。その他 QuickGene シリーズでもこのプロトコルをご参考頂けます。

| 結果

■ 電気泳動図

データなし

■ Total RNA の収量

組織の量	収量 (μ g)	
	QuickGene	競合 A 社キット
1 mm ²	検出限界以下	検出限界以下

■ タンパク質の混入 : A260/280

データなし

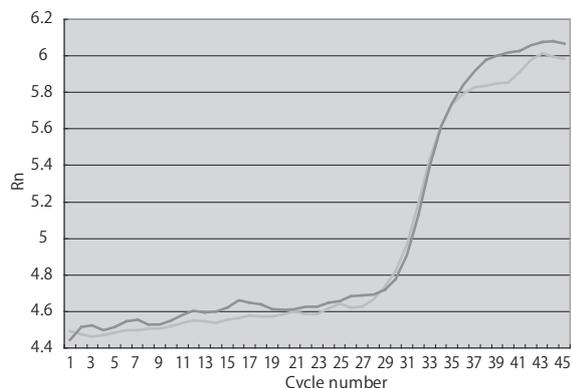
■ カオトロピック塩の混入 : A260/230

データなし

■ その他

● ワンステップ リアルタイム RT-PCR

イヌの皮膚から分離した total RNA で、QuantiTect プローブ RT-PCR キット (QIAGEN) と ABI PRISM7000 Sequence Detection system (Applied Biosystems) を使用してワンステップ リアルタイム RT-PCR を行い、GAPDH を増幅した。



Total RNA の収量は、吸光光度計での測定では検出限界以下であったが、ワンステップ リアルタイム RT-PCR は非常に良好な結果を示した。

* 両方とも QuickGene システムで分離した total RNA に対するデータである。

■ 共通プロトコルサンプル

ネコの脂肪組織、イヌの脂肪組織